

スマートビルディング テクノロジーとハイブリッドワーク ソリューション

シスコ人材コラボレーションセンター

中規模コラボレーションルーム (シングルディスプレイ)
設計ガイド



設計ガイド

中規模コラボレーションルーム (シングルディスプレイ)

本資料の概要と 目的

この資料の目的は、中規模コラボレーションルーム (シングルディスプレイ) を効果的に設計するにあたっての指針を提供することです。

この設計では空間のレイアウト、テクノロジー、オフィス什器などの設備類を組み合わせることで、その場にいる出席者にもリモートからの参加者にも使いやすい空間を演出します。

プロジェクトはお客様によって異なり、1 つとして同じものはありません。そのため現場の設備チームや職場環境の設計者、建築技術者、空間デザイナー、IT 部門の担当者、シスコ認定インテグレータなどに参加してもらうことが重要です。関係者の共通の目標は、設計の細部について最終的に合意し、応用が利くかを確認、現場の考慮事項に対処することです。電気設備や機器、床伏図における部屋の向きと位置、アクセスのしやすさ、換気性のほか、騒音や外光、温度といった外的要素を考慮します。

部屋の特徴

中規模コラボレーションルーム (シングルディスプレイ) は、壁面スペースを有効活用したい場合に最適なソリューションです。ビデオやコンテンツを表示するための十分なスクリーンスペースが確保され、テーパ形状のテーブルと組み合わせれば、リモート参加者から全員が見えるようになります。

サポートされているコラボレーション機能

情報共有 

ブレインストーミング

チームビルディング

意思決定 

目次

使用する主なシスコ製品の紹介

中規模コラボレーションルーム (シングルディスプレイ)



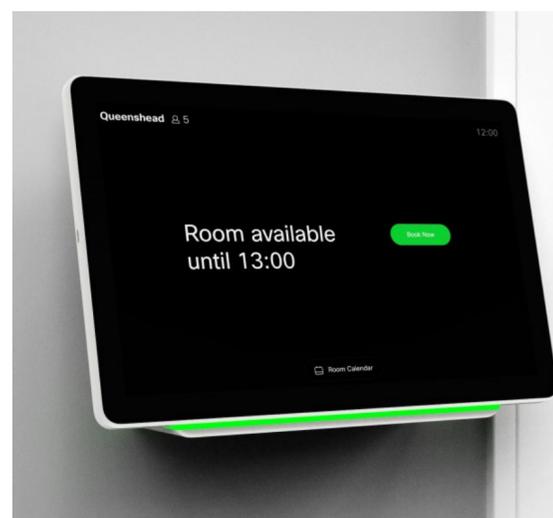
75 インチシングルディスプレイ
LG / Panasonic / Samsung / Sony



Cisco Room Kit EQ



シスコ製卓上型マイク
(x 2)



Cisco Room Navigator
(壁面取り付け型)



Cisco Room Navigator
(卓上設置型)

サードパーティの認定ディスプレイ

中規模コラボレーションルーム (シングルディスプレイ)



Webex 認定ディスプレイは、ビデオインターフェイスの互換性と堅牢性、光学特性、基本的なセキュリティ対策についてテストが実施されています。

シスコのコラボレーションデバイスに接続すると、テストと検証が行われた最適な設定に自動的に再設定されます。

パートナーが提供する、シスコのコラボレーションデバイスとの互換性がある認定デバイスについての最新情報は、以下のリンクをクリックしてご覧ください。

ベンダー	製品	ファームウェアバージョン
Samsung	QPR-8K	1110.2
Samsung	QMR	2151.0
Samsung	QBR	2151.0
Samsung	Flip 2.0	1080.7
Panasonic	EQ1	1.50 Cu
LG	UH5F-H	03.02.00
LG	UL3G	03.12.80
LG	UL3J	03.08.41
Sony	BZ30J、BU30J、BZ35J、BU35J、BZ40H、BU40H、BZ40J、BU40J	6.5929

ビデオ機器の取り付けオプション

中規模コラボレーションルーム (シングルディスプレイ)

中規模コラボレーションルーム (シングルディスプレイ) で使用するビデオ機器の取り付け方法は 2 つあります。1 つは壁面に直接取り付ける方法、もう 1 つは AV 機器対応のサイドボードを設置する方法です。どちらが最適かはいくつかの要素によって決まります。

オプション 1: 壁面への取り付け

壁面への取り付け - 壁に固定し、高い位置に電源とデータ回線を配線する必要があります。採用するディスプレイの重量を考慮して、使用する壁面取り付け具を決める必要があります。



オプション 2: サイドボード

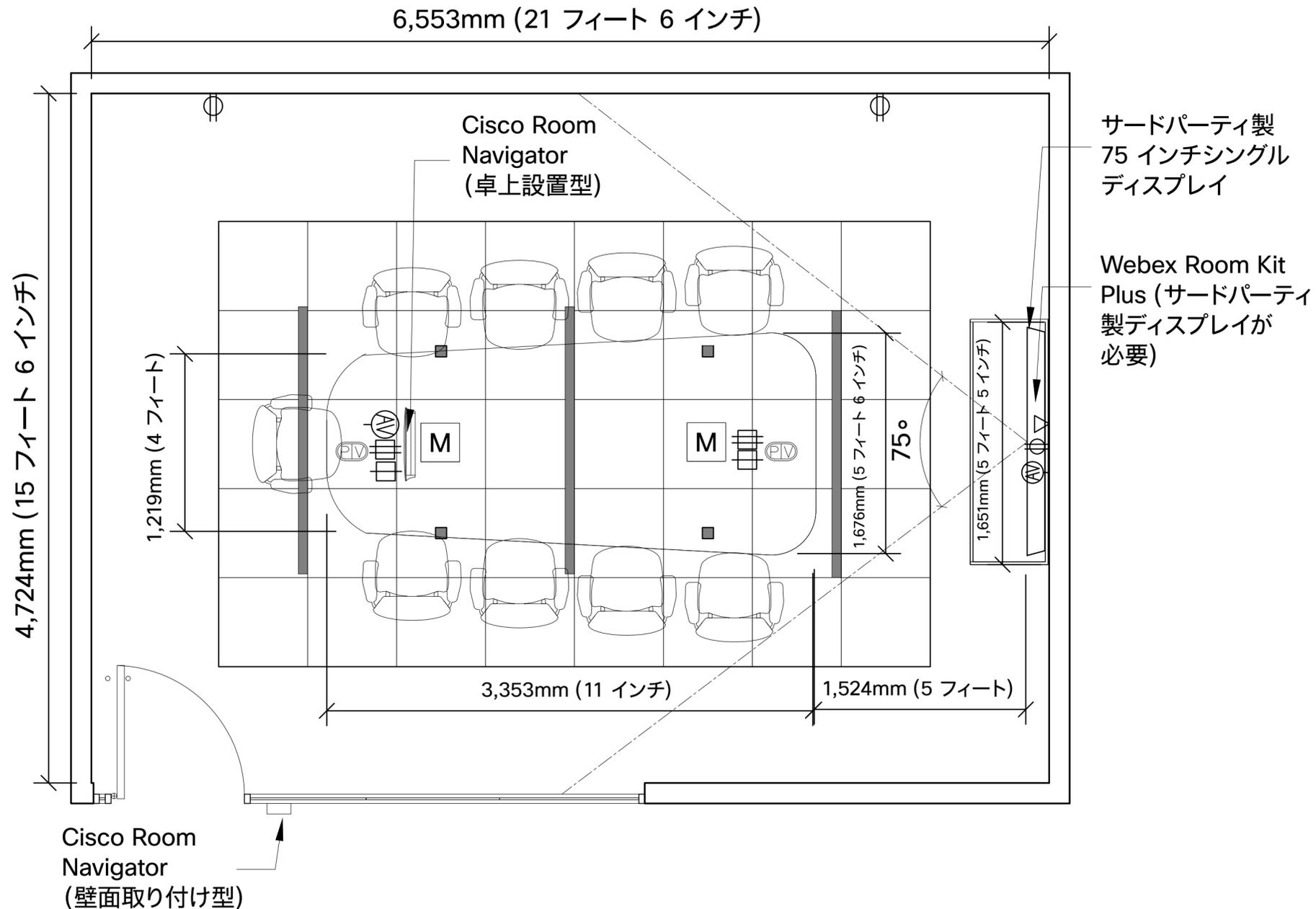
AV 機器対応のサイドボード - 多くの専門業者が取り扱っている独立式の完全統合型キャビネットを使用すれば、壁に固定する必要も電源を移設する必要もありません。新規で設置する場合と、既存の部屋に手を加えて設置する場合のどちらにも最適な方法であり、短時間で効率的に導入できます。



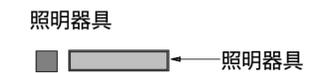
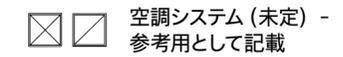
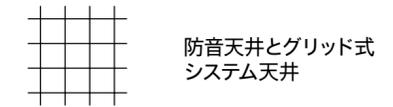
注: ディスプレイの幅に応じて、サイドボードの実際のサイズを決定してください。

合成図

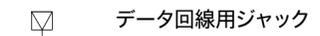
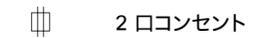
中規模コラボレーションルーム (シングルディスプレイ)



記号の意味

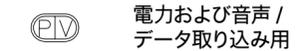
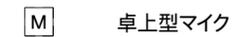
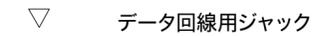
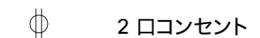


システムデスク取り付けデバイス



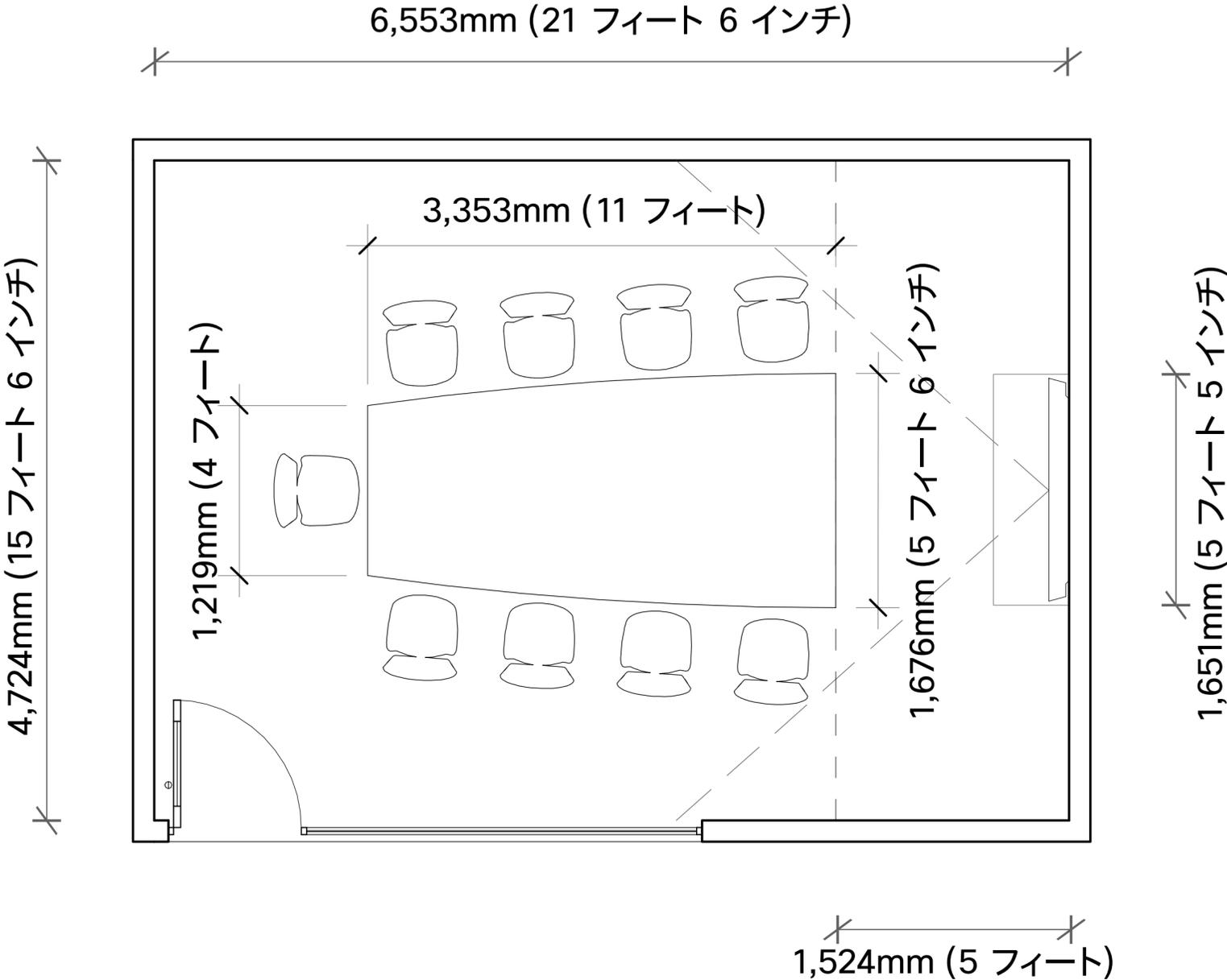
電力および通信系統

壁 / 天井 / 床面取り付けデバイス



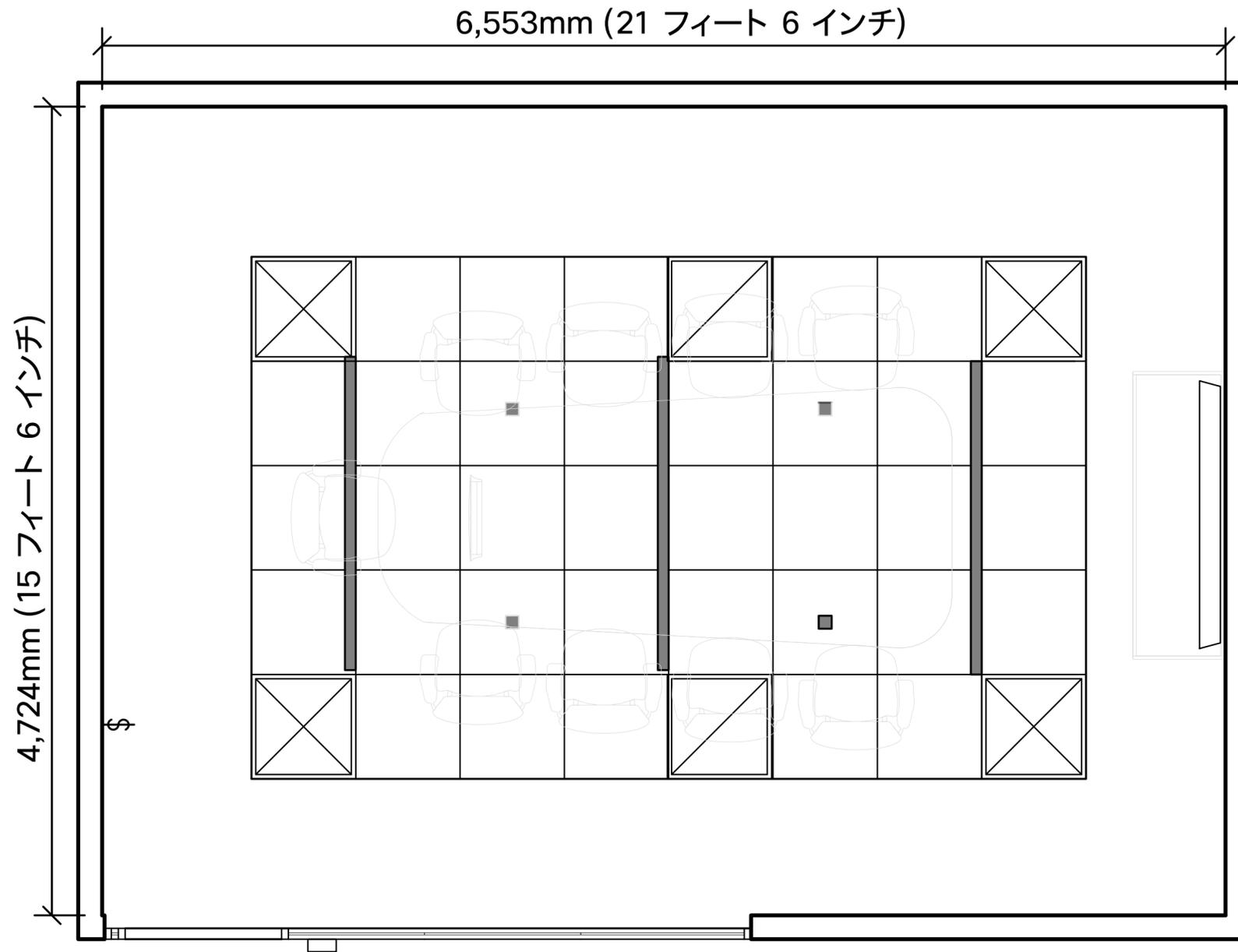
部屋のレイアウト

中規模コラボレーションルーム (シングルディスプレイ)

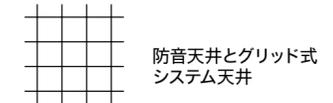


天井伏図

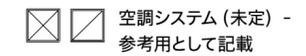
中規模コラボレーションルーム (シングルディスプレイ)



記号の意味



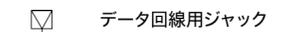
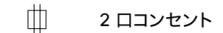
防音天井とグリッド式システム天井



照明器具

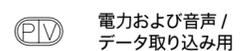
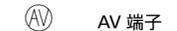
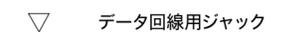


システムデスク取り付けデバイス



電力および通信系統

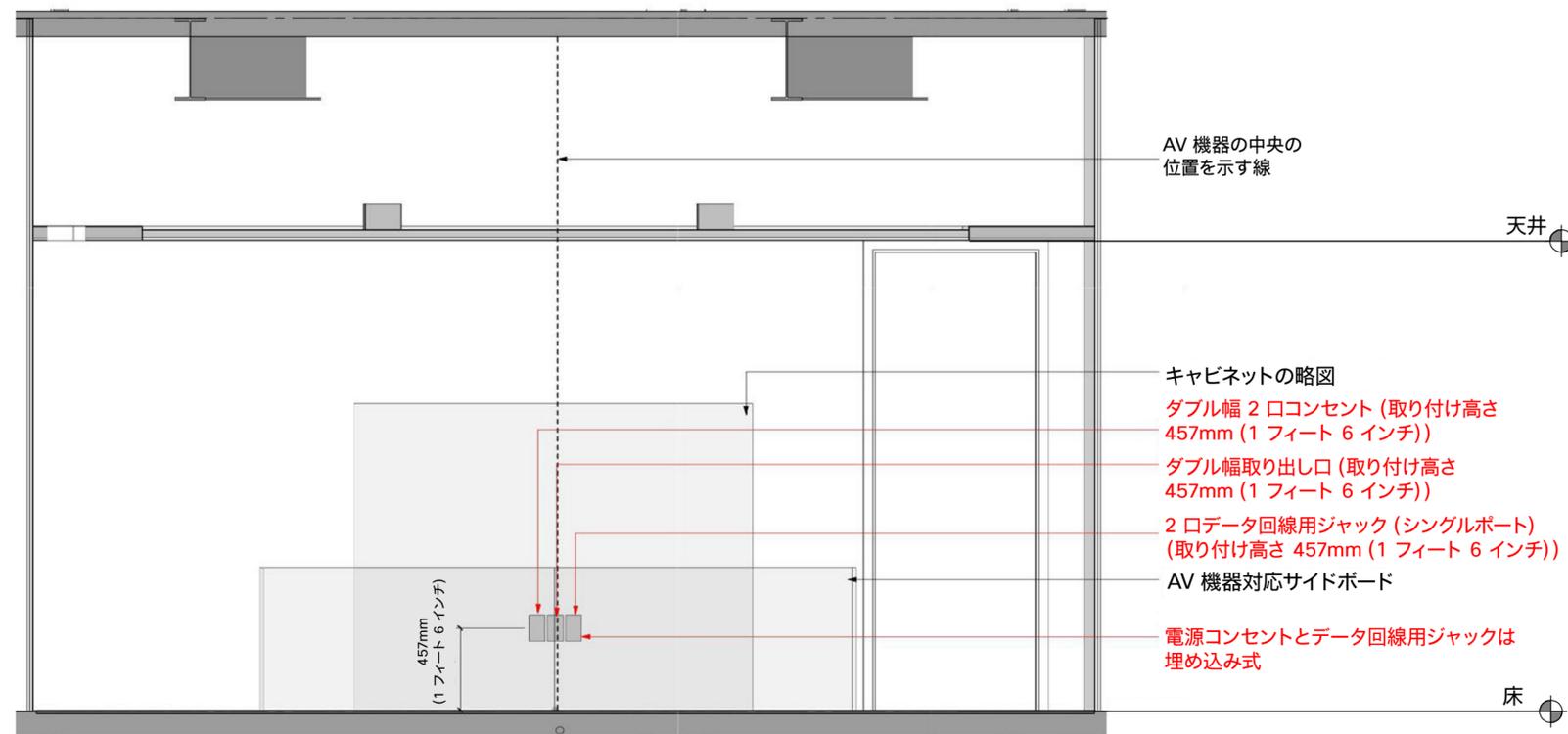
壁 / 天井 / 床面取り付けデバイス



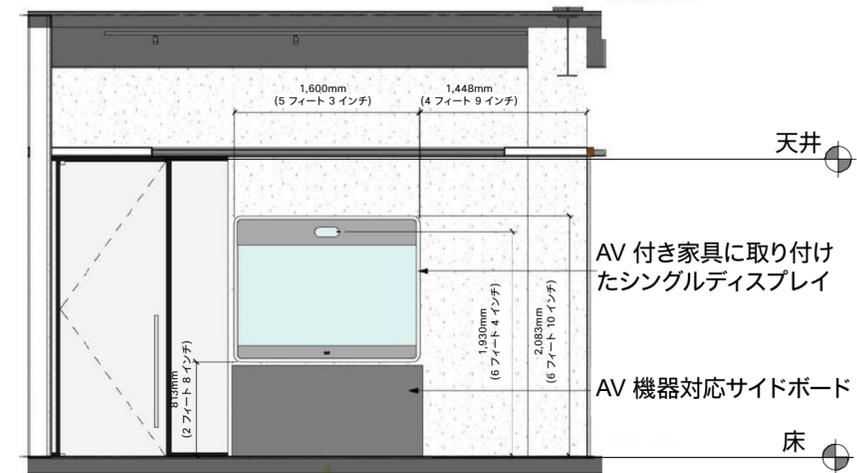
部屋の立面図

中規模コラボレーションルーム (シングルディスプレイ、サイドボードオプション)

配線立面図

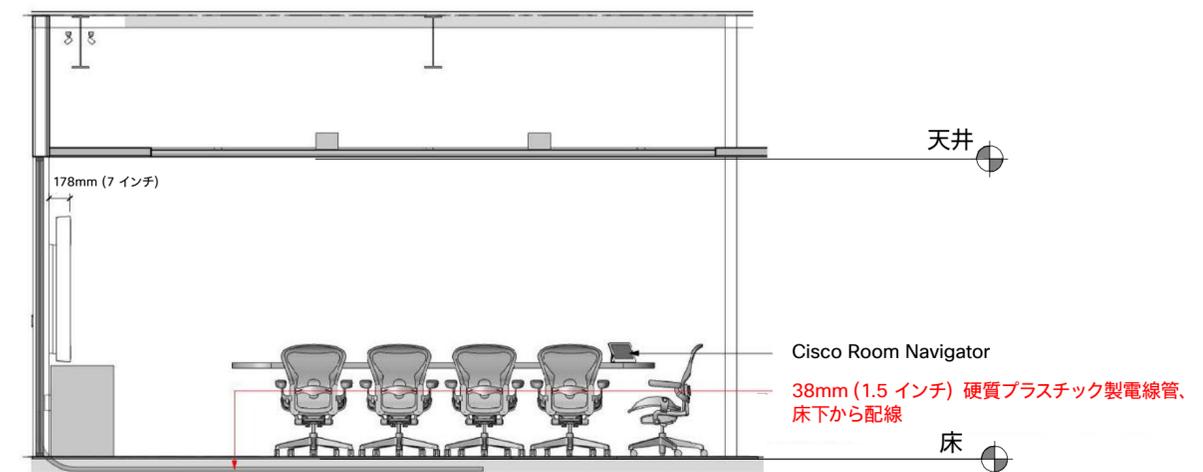


正面図



注：ビデオ機器は、取り付け用キットを使って壁に直接取り付けるか、AV 付き家具に固定することができます (推奨)。

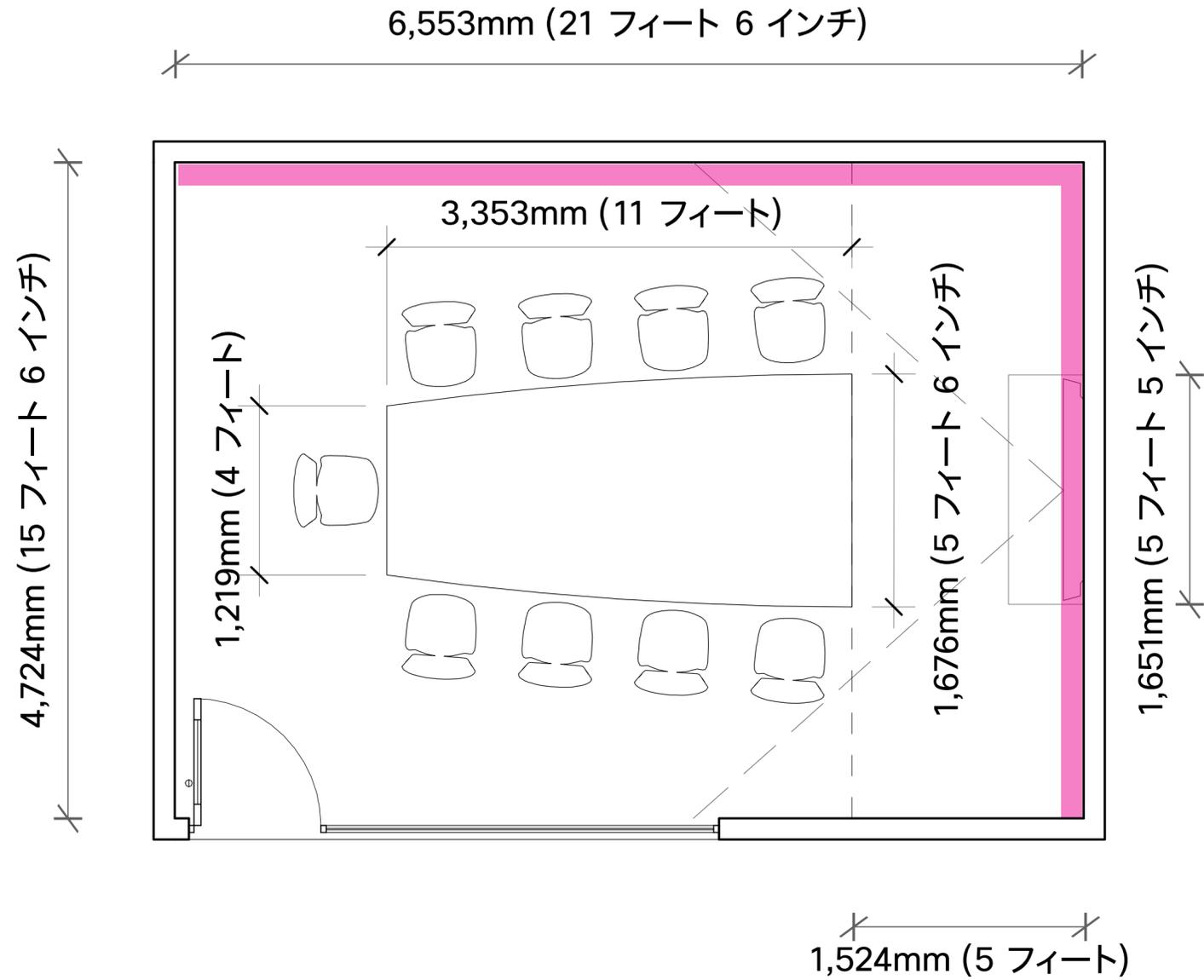
側面図



注：卓上型マイクと AV ケーブル用に、デバイスとテーブルの間に配線が必要になります。

防音処理

中規模コラボレーションルーム (シングルディスプレイ)



電源とデータ回線

中規模コラボレーションルーム (シングルディスプレイ)

基本仕様

電源とデータ回線に関する要件はプロジェクトごとに確認が必要です。プロジェクトの当初の計画に盛り込まれていない場合も、ビデオ機器の電源とデータ回線用の配線は用意してください。空間設計によってはドリルでの穴あけやフロアボックスは不要になります。

電源とデータ回線

ビデオ機器の背面の壁にデータ回線用ジャックと 2 口コンセントを 2 つずつ用意してください。サイドボードを使用する場合は、地域の法令に従った標準的な高さに電源とデータ回線を配線します。壁に取り付ける場合、電源コンセントとデータ回線用ジャックは埋め込み式にし、壁面取り付け具の中央にコンセントとジャックが来るようにするか、中央でない場合はドアや横窓から離してください (見えないようにします)。具体的な取り付け位置は、取り付け業者にご確認ください。

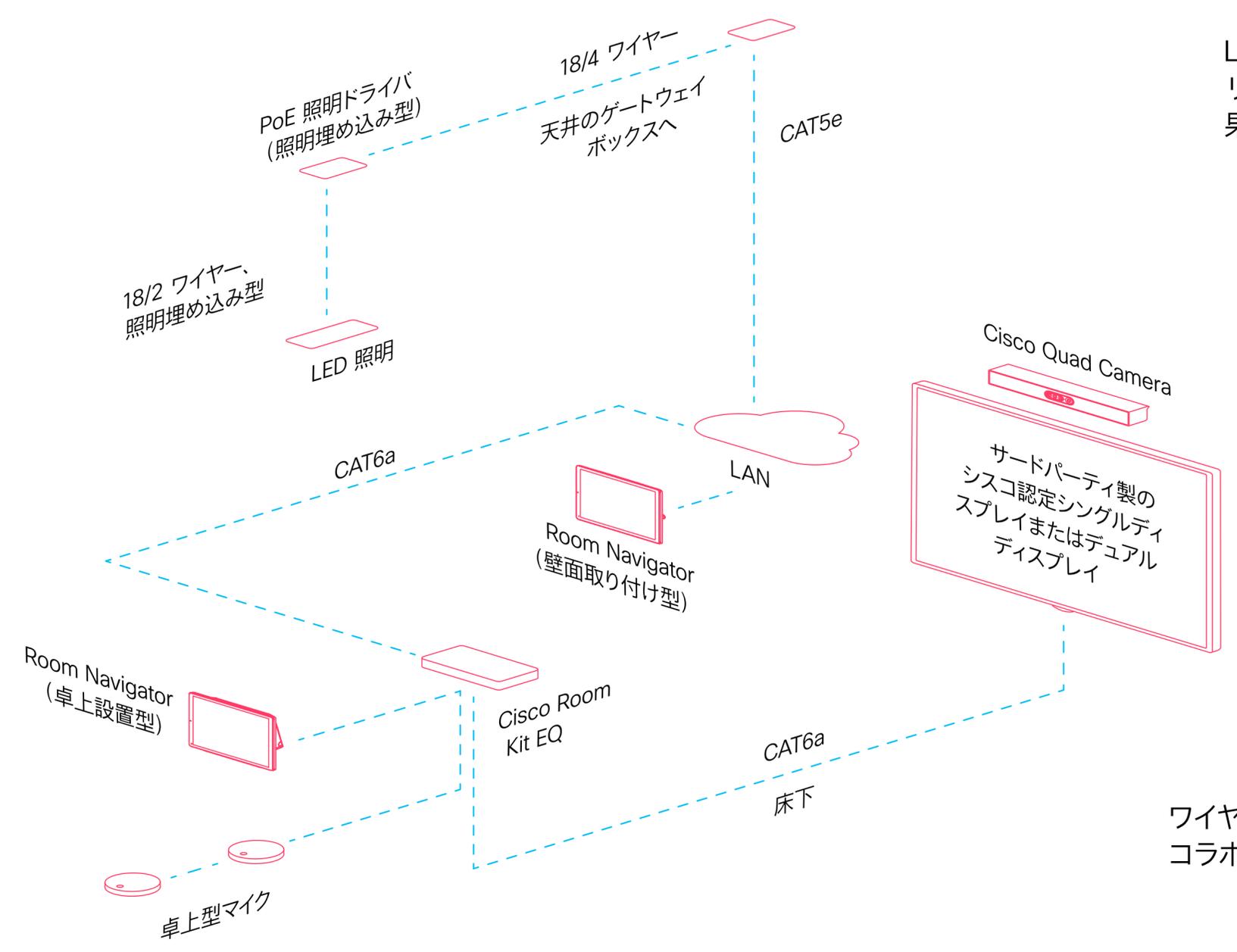
卓上電源

ユーザー用の電源は卓上に設置してください。ポップアップ式またはウェル式の電源を使用する場合は、すべてのノートパソコン用の電源を確保することが重要です。電源は共有型 (席 2 つにつきコンセント 1 つ) とします。

ネットワークの配線図

中規模コラボレーションルーム (シングルディスプレイ)

スペースや部屋の予約に役立つ人感センサーによるインサイト、使用電力の最適化によるサステナビリティ目標の達成



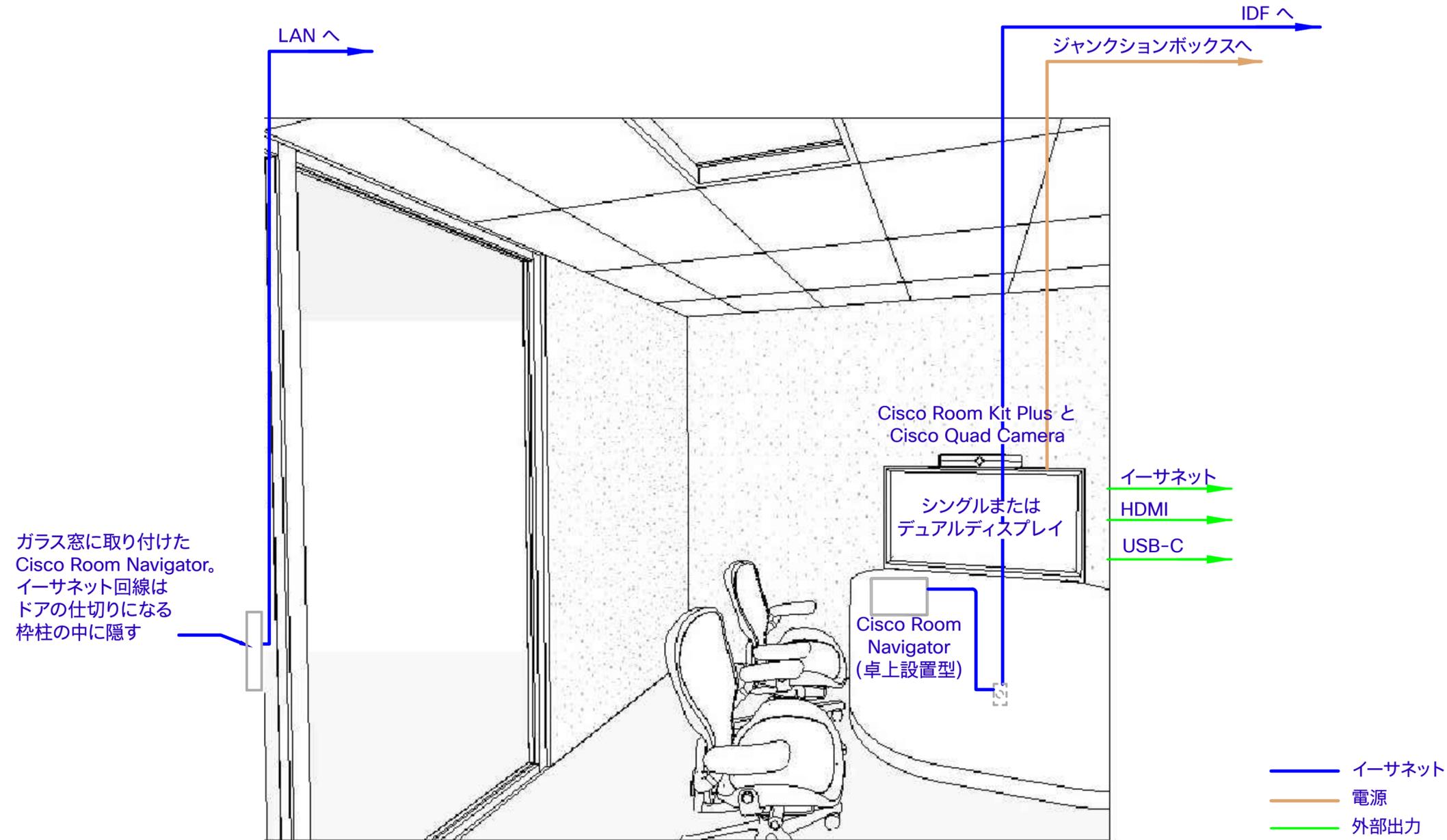
LEED およびサステナビリティ目標の達成に効果的な自動 PoE 照明

検討事項: 卓上に USB-C 対応の充電ポートやコンセントを取り付けることでユーザーの利便性を向上

ワイヤレス共有により簡単にコラボレーションを実現

接続図

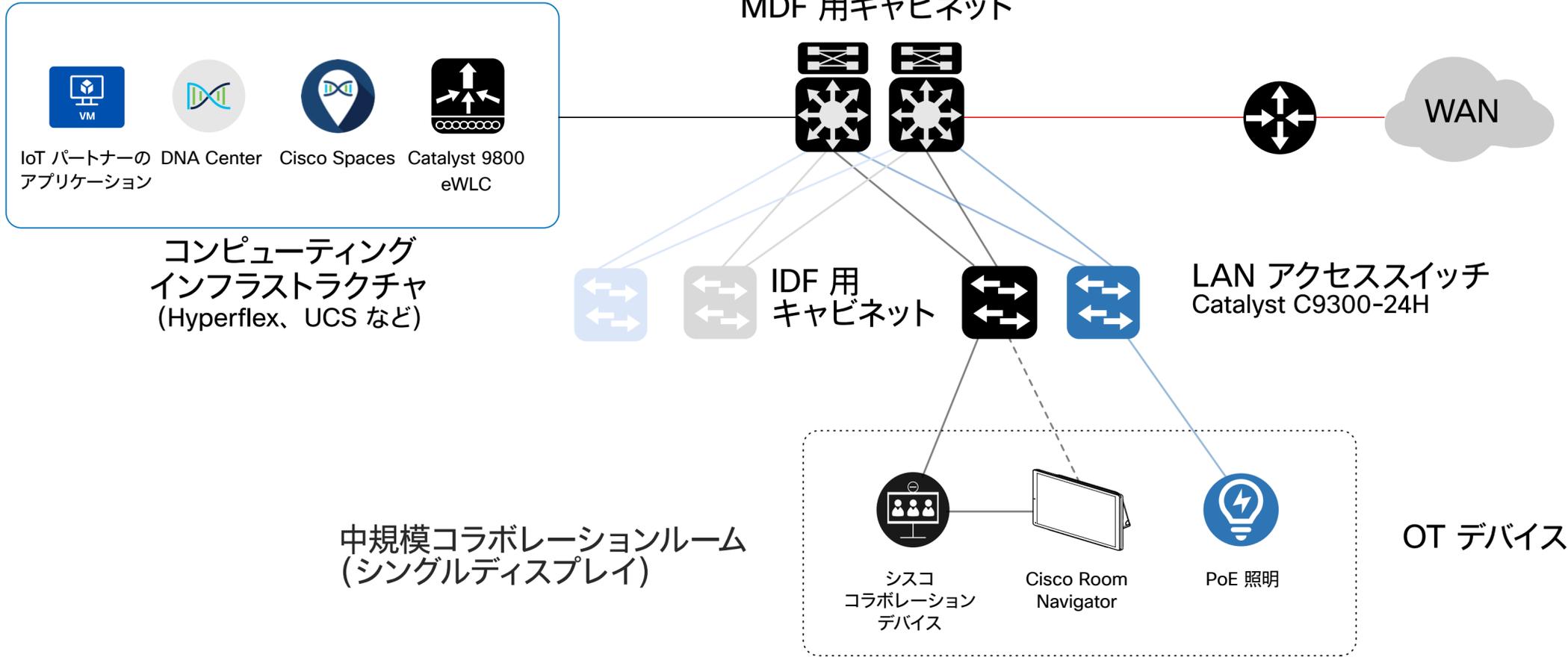
中規模コラボレーションルーム (シングルディスプレイ)



IT/OT の推奨アーキテクチャ

中規模コラボレーションルーム (シングルディスプレイ)

- IT と OT のネットワークを分離したレイアウト
- ポートベースの DHCP 割り当て
- 90W UPoE+



- OT ネットワークとデバイス
- IT ネットワークとデバイス
- 接続方法の代替案

IT/OT の部品表

中規模コラボレーションルーム (シングルディスプレイ)

シスコ製品

- **CS-KITPLUS-K9** Cisco Room Kit Plus
 - **CS-MIC-TABLE-J** 卓上型マイク (オプションとして 2 個追加)
 - **S-T10-TS+** 卓上設置型 Cisco Room Navigator (付属)
- **CS-T10-WM-K9=** 壁面取り付け型 Cisco Room Navigator

シスコ製以外の周辺機器

- 75 インチ シングル ビデオ ディスプレイ

IoT の考慮事項

- Cisco Room Navigator の IAQ (室内空気質) 検出機能。その他の IoT IAQ 機器はなし
- 人体感知機能は Cisco エンドポイントから提供
- 推奨する照明の仕様 : 220LPW (無調整時)、140LPW (使用時)
- 中規模コラボレーションルーム各部屋の PoE 照明は天井の 4 ポートから電力を供給
- 従来型の DC 壁面スイッチ
- デバイスは ASHRAE 90.1 コンセントに接続されていないこと

外部マイクおよびスピーカー

- マイクとスピーカーは Cisco エンドポイントに組み込み済み。マイクおよびスピーカーの追加は不要

ユーザー受け入れテスト (UAT) を依頼する上での評価基準 (例)

中規模コラボレーションルーム (シングルディスプレイ)

OT/ スペースのテスト

- 照明、ブラインド、環境機器の調整が壁面に取り付けたコントロールデバイスから手動で行えることを確認する
- 人感センサーによる照明調整が機能していることを確認する
- テーブルの組み込み電源およびデータポートがすべて動作していることを確認する
- スマートビルディングとの統合がすべて適切に機能していることを確認する

IT テスト

- シスコ コラボレーション デバイスのインターネット接続を確認する
- ビデオエンドポイントでテストコールが (Room Navigator、Webex アプリ、音声コントロール経由で) 開始できることを確認する
- 環境指標がコラボレーションデバイスと Room Navigator に表示されていることを確認する
- ヘルプビデオが取り込まれていることを確認する
- Room Navigator (壁面取り付け型) に電源が供給され、予約機能が正しく動作することを確認する。Room Navigator (卓上設置型) で室内でも予約機能が使えることを確認する
- Cisco Smart Workspaces のディスプレイに室内の人数が正しく表示されることを確認する



技術情報

ガイド：効果的なビデオ会議ができる空間
を生み出すベストプラクティス

© 2023 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved. Cisco、Cisco のロゴ、Webex by Cisco、Webex は、米国およびその他の国々における Cisco およびその関連会社の商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、シスコ Web サイトの商標ページをご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という用語の使用はシスコと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(2106R)

バージョン 8 (2023 年 1 月 19 日) © 2023 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

